

湘南藤沢フィルム・コミッションからのお知らせ

全国で問題になっている「救急車の不適正利用」について
藤沢市消防本部の全面支援のなか、報道番組の特集コーナーとしてOAされます。

放送日	放送局	番組名	出演者	撮影場所	撮影日
2012年 6月 6日(水) 18:15頃から 約20分	日本テレビ	news every. 「every.特集」	藤沢市 消防本部	市内各所及び 救急車両密着取材	3月内の 5日間を密着

【企画内容】

119番を受け現場に急行し、患者の命を救う救急隊員。

その裏で緊急性の低いと思われる症状で救急隊を呼ぶ利用者、いわゆる「救急車の不適正利用」が問題になっています。

現代の救急車利用の実態に迫る密着ドキュメントです。

今回、報道番組の特集として、本市消防本部が全面的に支援をしていただきました。

我々も以前、タクシー代わりに救急車を利用する件数が増え、本来利用すべき重症患者への搬入に大きな影響がでていることを聞いていました。

こういった密着取材に関しては、プライバシーの保護等、大変難しくデリケートな部分が多々あり、取材要請に対し撮影支援を受けられないケースも全国にはあります。

本市消防本部では、全国的な大きな問題であり、消防行政に携わる職員の共通課題でもあることから、多くの国民への現状認識と不適正利用改善への観点から個人情報等の取り扱いを最優先として今回密着取材を許可していただきました。

※OAに関して、事前に消防本部・広報課・フィルムコミッション立会いによる映像チェックを実施し、それぞれの立場から意見を出し、最終編集をしていただきました。

我々としては、こういった社会問題化している課題に対して、本市行政が協力・支援することにより、改善のきっかけになることを願うと同時に、報道関係者から取材に協力的な街「藤沢市」(もちろん、内容によりますが。)また、番組を視聴した全国の皆さんに「神奈川県藤沢市」を好意的に知っていただける機会として、今後も各行政機関と連携を図りながら取り組んでいきます。

是非、ご覧ください。

湘南藤沢フィルム・コミッション
経済部観光課